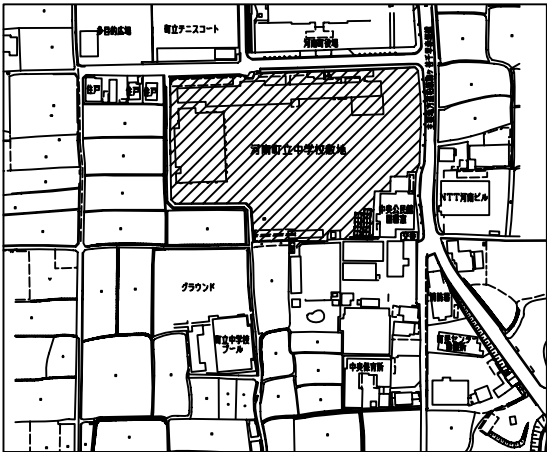
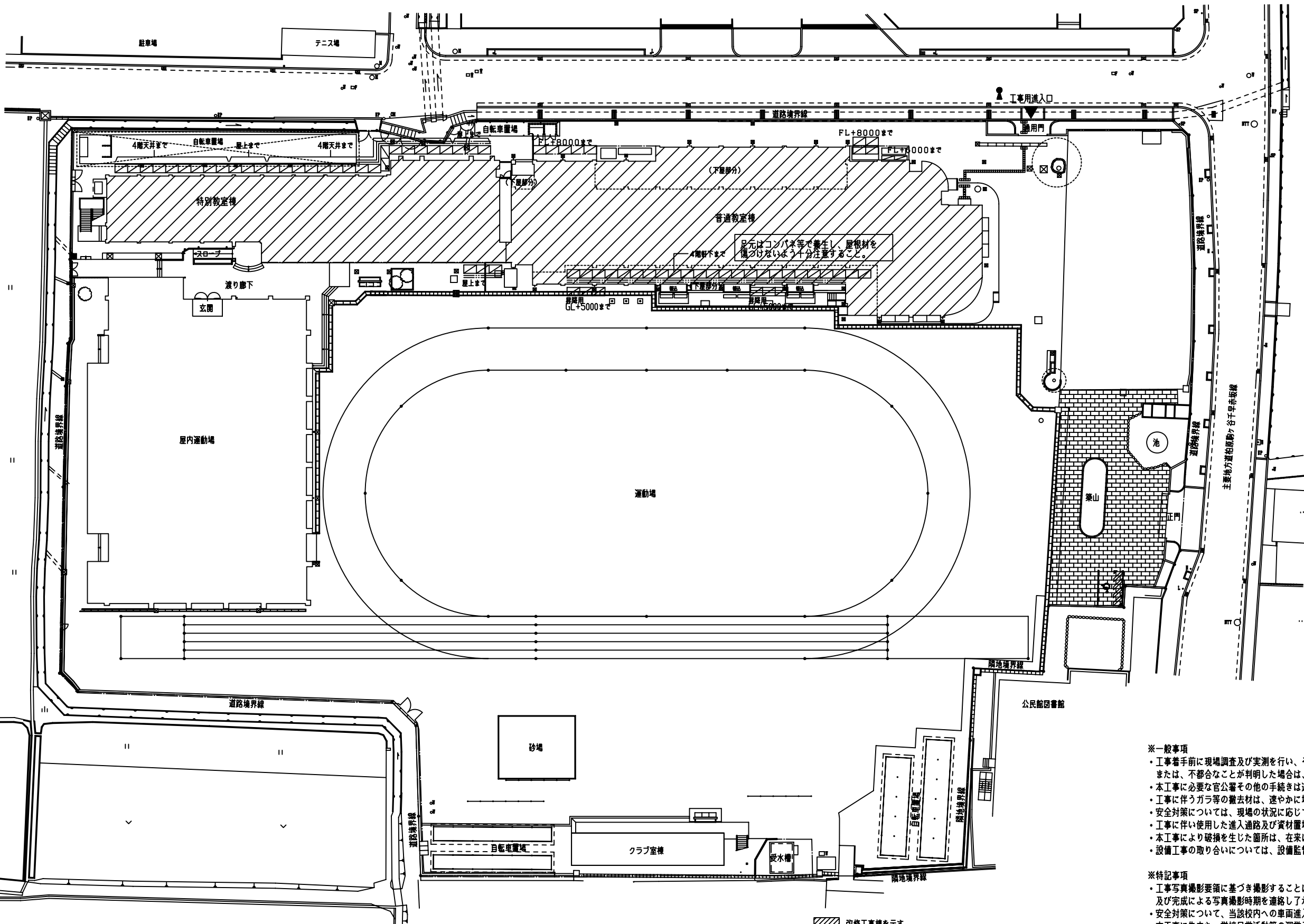
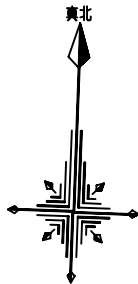




付近見取図 S=1/2,500

改修工事場所を示す



配置図 兼 仮設計計画図 S=1/300

改修工事棟を示す

枠組足場(W=900)を示す。
養生ネット張りを行う。

明順の設置範囲を示す。

交通誘導員を示す。(主に揚重機作業時スポット1名)

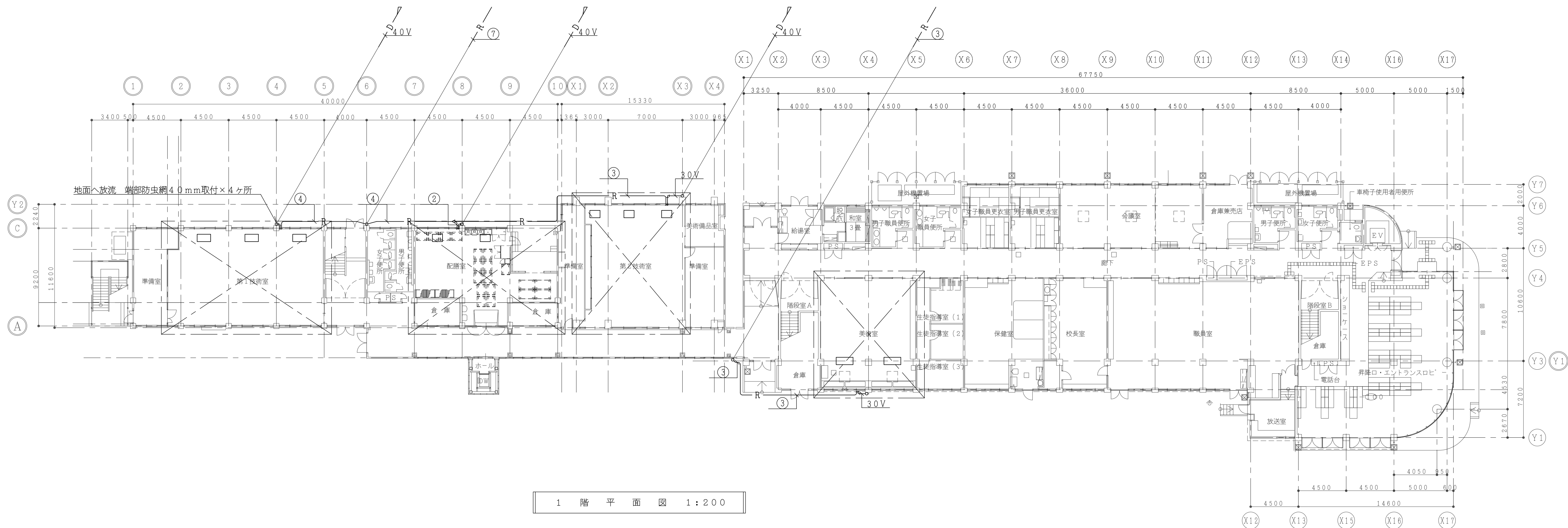
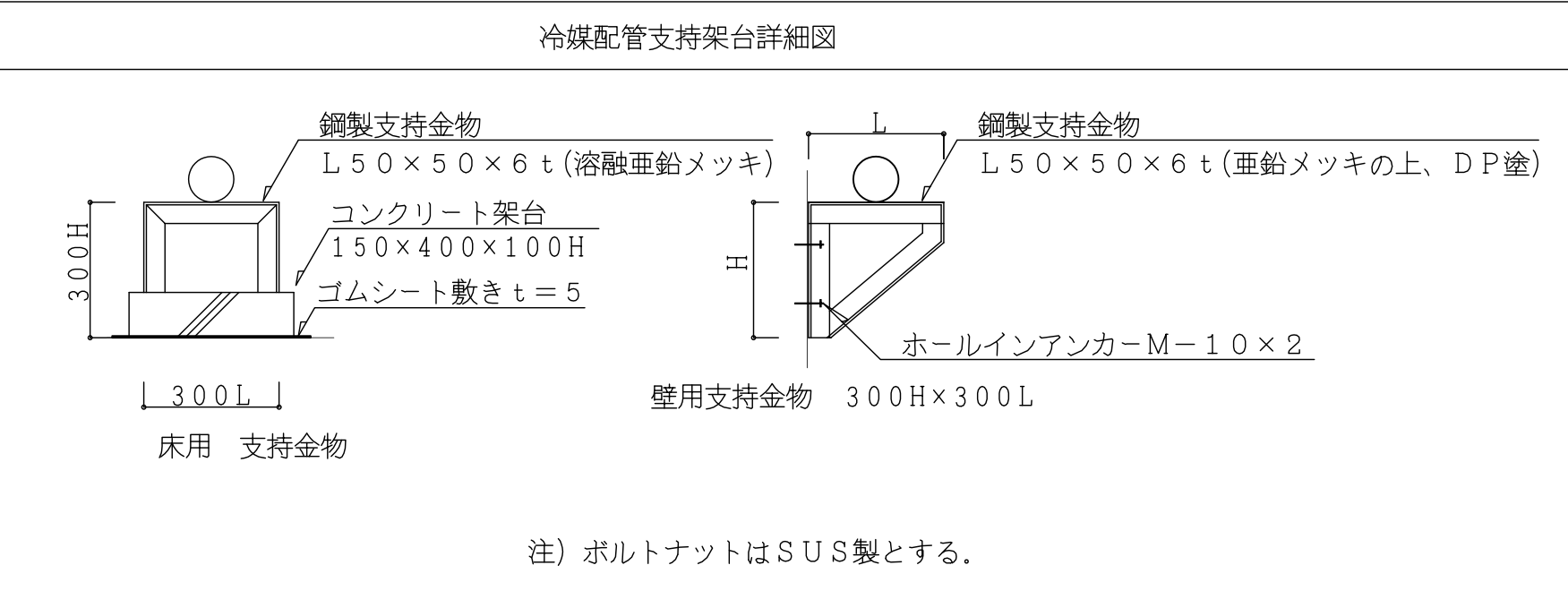
※一般事項

- ・工事着手前に現場調査及び実測を行い、その結果、設計図書によることが困難、または、不都合なことが判明した場合は、監督職員と協議を行うこと。
- ・本工事に必要な官公署その他の手続きは速やかに行うこと。
- ・工事に伴うガラ等の撤去材は、速やかに場外処分とすること。
- ・安全対策については、現場の状況に応じて適切な方法を講じること。
- ・工事に伴い使用した進入通路及び資材置場等は、整地を行い現状に復旧すること。
- ・本工により破損を生じた箇所は、在来に倣い補修すること。
- ・設備工事の取り扱いについては、設備監督職員と協議を行うこと。

※特記事項

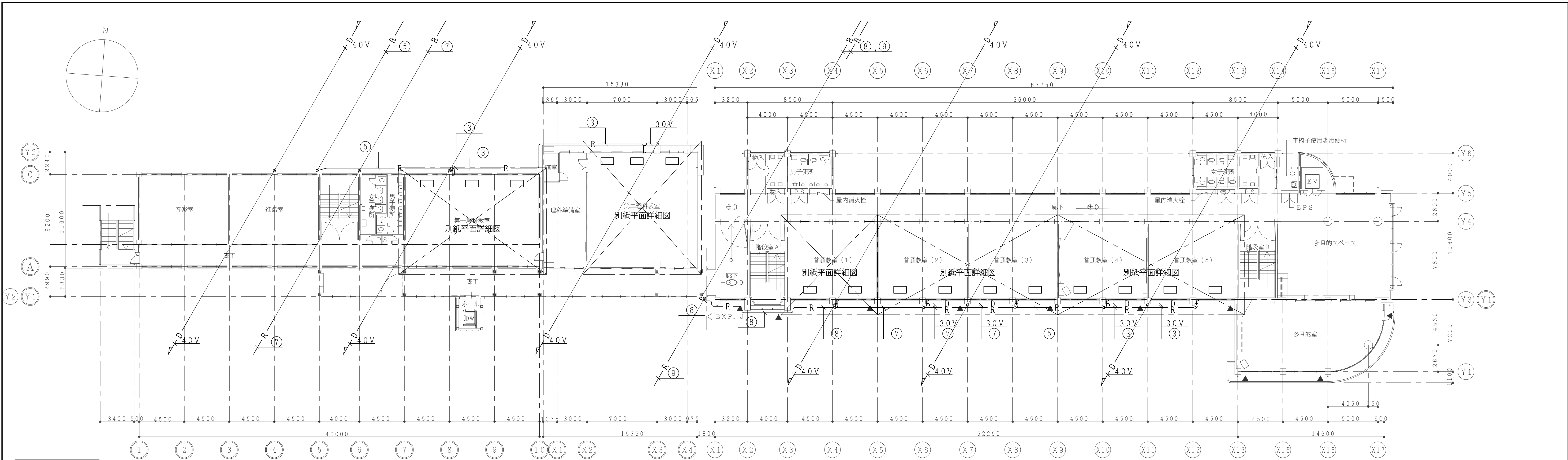
- ・工事写真撮影要領に基づき撮影することは基より、監督職員へ着手前及び完成による写真撮影時期を連絡し了承のもと撮影時期を黒板に掲載すること。
- ・安全対策について、当該校内への車両進入に際しては、登下校時を避けること。(進入時は最徐行とする)
- ・本工事に先立ち、学校日常活動等の運営及び安全上支障無き様に仮設計計画・工事工程表を作成の上、施工すること。
- ・騒音・振動を伴う工事は、事前に学校と調整のうえ施工すること。
- ・資材搬出入等の車両の出入りは通行者の安全を第一に配慮すること。また、施設管理者と十分協議すること。
- ・仮設計計画については参考とする。

訂正	年 月 日	通 要	施主名 河 南 町	工 事 名 称 河 南 町 立 中 学 校 改 修 工 事	図 面 名 称 付近見取図・配置図兼仮設計計画図	縮 尺 1:2500 1:300	年 月 日	整 理 番 号	K 3
	・						H27. 1. 30		
	・								
	・								



※壁用支持金物は、1.0mピッチで取付の事

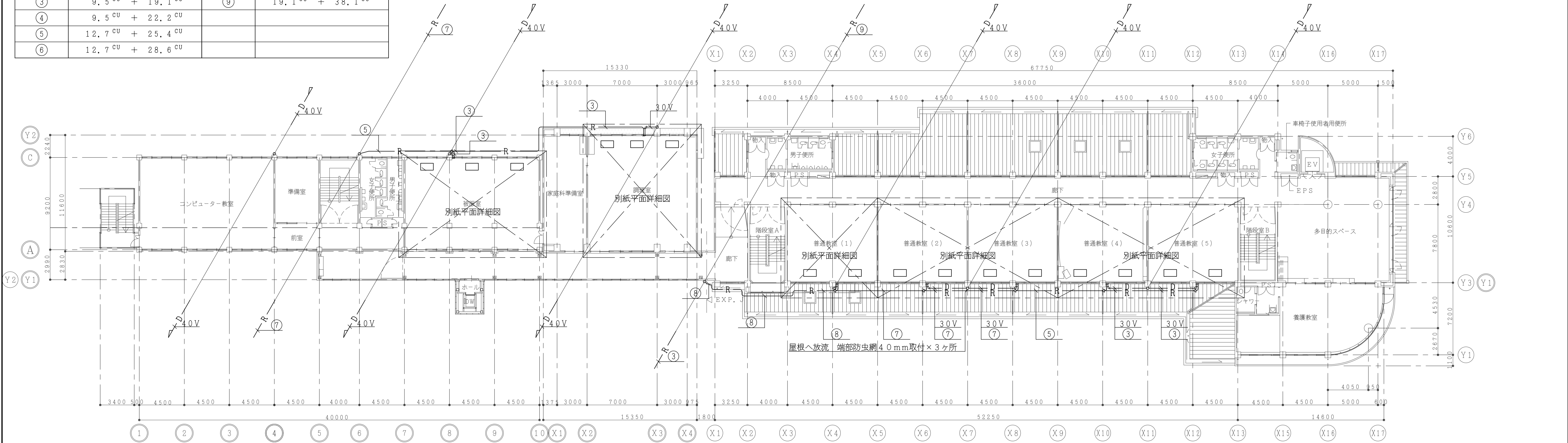
冷媒管サイズ表			
記 号	冷媒管サイズ	記 号	冷媒管サイズ
①	6.4 ^{CU} + 12.7 ^{CU}	⑦	15.9 ^{CU} + 28.6 ^{CU}
②	9.5 ^{CU} + 15.9 ^{CU}	⑧	19.1 ^{CU} + 31.8 ^{CU}
③	9.5 ^{CU} + 19.1 ^{CU}	⑨	19.1 ^{CU} + 38.1 ^{CU}
④	9.5 ^{CU} + 22.2 ^{CU}		
⑤	12.7 ^{CU} + 25.4 ^{CU}		
⑥	12.7 ^{CU} + 28.6 ^{CU}		



冷媒管サイズ表

記 号	冷媒管サイズ	記 号	冷媒管サイズ
①	6.4 ^{CU} + 12.7 ^{CU}	⑦	15.9 ^{CU} + 28.6 ^{CU}
②	9.5 ^{CU} + 15.9 ^{CU}	⑧	19.1 ^{CU} + 31.8 ^{CU}
③	9.5 ^{CU} + 19.1 ^{CU}	⑨	19.1 ^{CU} + 38.1 ^{CU}
④	9.5 ^{CU} + 22.2 ^{CU}		
⑤	12.7 ^{CU} + 25.4 ^{CU}		
⑥	12.7 ^{CU} + 28.6 ^{CU}		

3 階 平 面 図 1:200

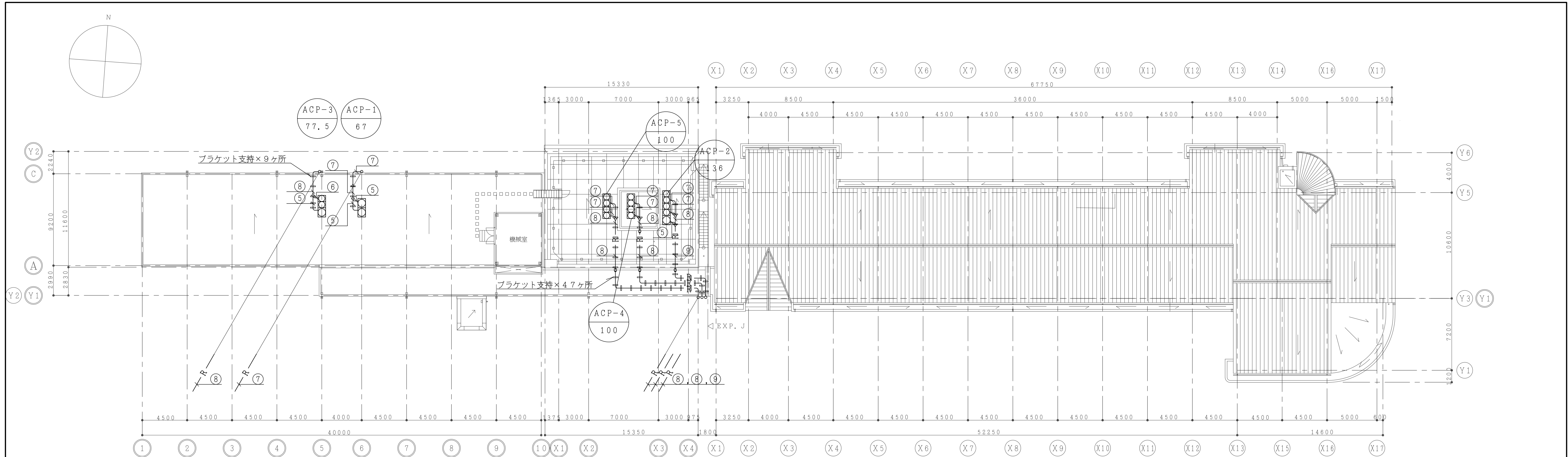


屋根へ放流 端部防虫網40mm取付×3ヶ所

2 階 平 面 図 1:200

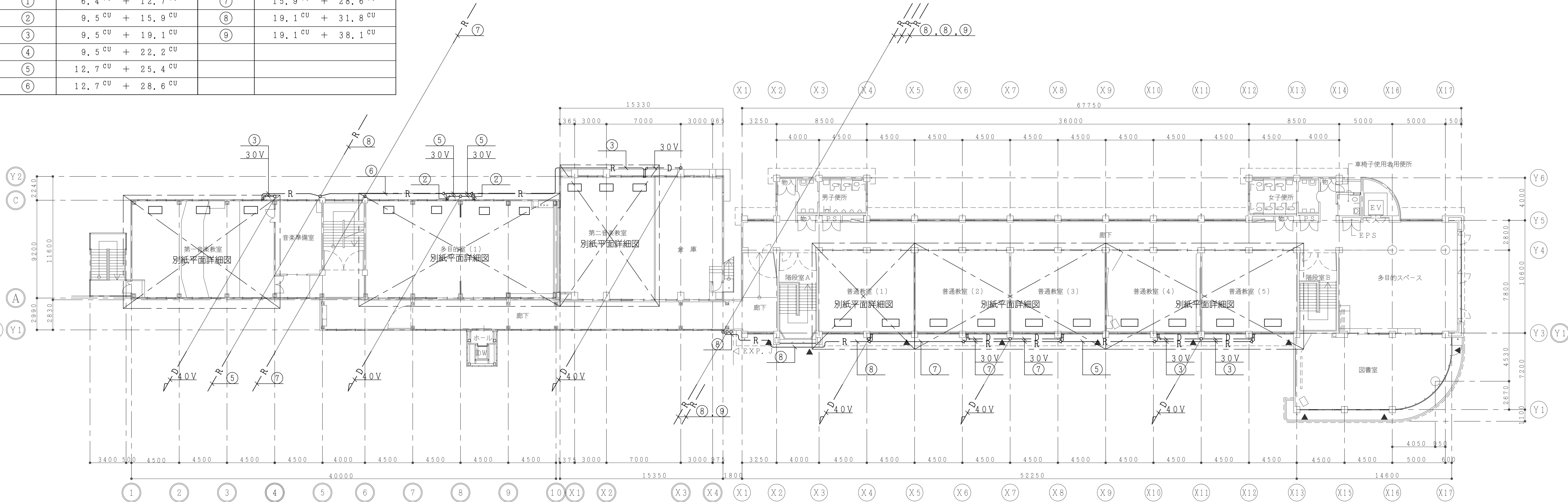
※壁用支持金物は、1.0mピッチで取付の事

訂 正	年 月 日	通 要	施 主 名 河 南 町	工 事 名 称 図 面 名 称 空調 2・3階平面図	縮 尺 1:200	年 月 日	整 理 番 号	M 5
	.	.				H27.1.		
	.	.						
	.	.						



冷媒管サイズ表

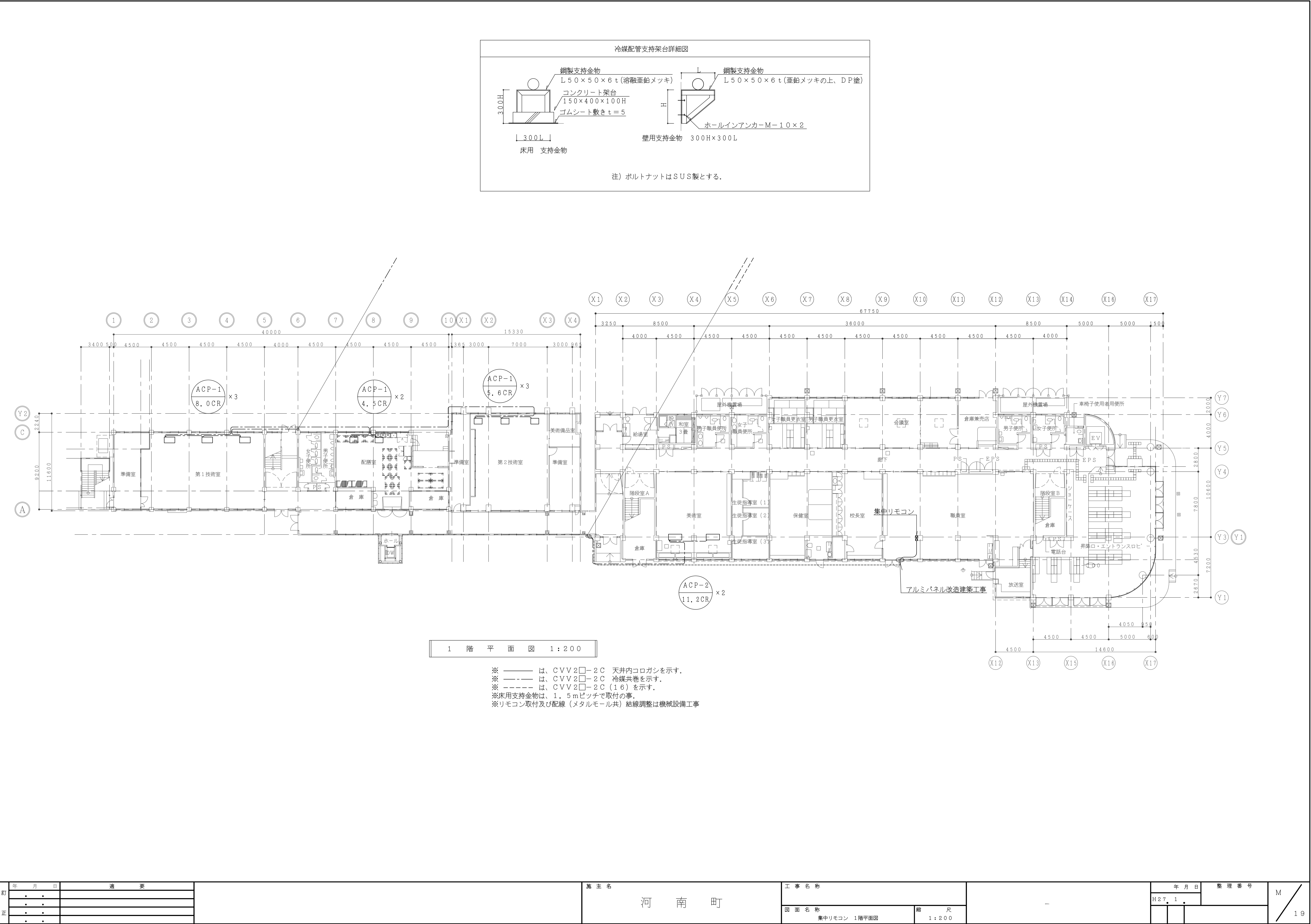
記 号	冷媒管サイズ	記 号	冷媒管サイズ
①	6.4 ^{CU} + 12.7 ^{CU}	⑦	15.9 ^{CU} + 28.6 ^{CU}
②	9.5 ^{CU} + 15.9 ^{CU}	⑧	19.1 ^{CU} + 31.8 ^{CU}
③	9.5 ^{CU} + 19.1 ^{CU}	⑨	19.1 ^{CU} + 38.1 ^{CU}
④	9.5 ^{CU} + 22.2 ^{CU}		
⑤	12.7 ^{CU} + 25.4 ^{CU}		
⑥	12.7 ^{CU} + 28.6 ^{CU}		

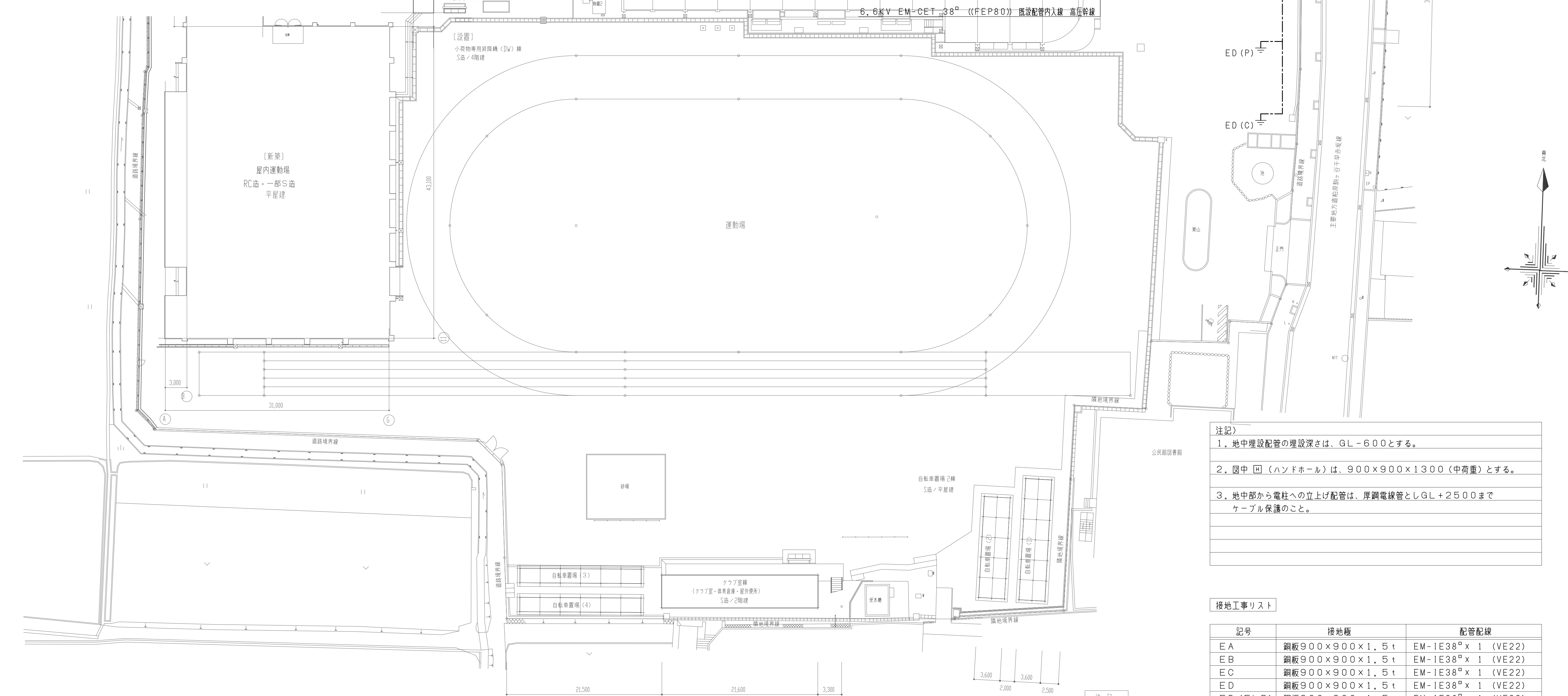


4 階 平 面 図 1:200

※壁用支持金物は、1.0mピッチで取付の事

訂正	年 月 日	適 要	施 主 名 河 南 町	工 事 名 称 空 調 4・R階平面図	縮 尺 1:200	年 月 日 H27.1.	整 理 番 号 M	6
	.	.						
	.	.						
	.	.						



[illegible]

空配管	(FEP65) x2	予備
EM-CEE3.5 ^φ -2C	(FEP30)	高圧異常警報
EM-CEE3.5 ^φ -6C	(FEP30)	低圧異常警報
ED5.5 ^φ x 1	(FEP40)	ED7-ス
ED(ELB)60 ^φ x 1		ED(ELB)7-ス
EM-CET150 ^φ	(FEP80)	M1 : ACP-1-67, ACP-3-77, 5
EM-CET1150 ^φ	(FEP80)	M2 : ACP-2-136
EM-CET1150 ^φ	(FEP80)	M3 : ACP-4-100, ACP-5-100

空配管	(FEP80)	予備
6.6KV EM-CET 38 ⁰	(FEP80)	高圧引込み

空配管	(FEP80)	予備
6. 6KV EM-CEE 38 [□]	(FEP80)	高压引込み
EM-CEE'S 2 [□] - 2C	(FEP30)	PAS制御
EM-CEE 2 [□] - 5C	(FEP30)	

屋外キュービクル (3面体)
(コンクリート基礎は別金建築工事)

EA
EB
EC
ED

ED (ELB)

ED (P)

ED (C)

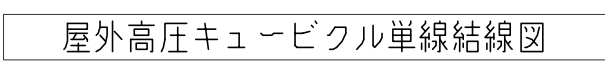
環状南側

31.00m

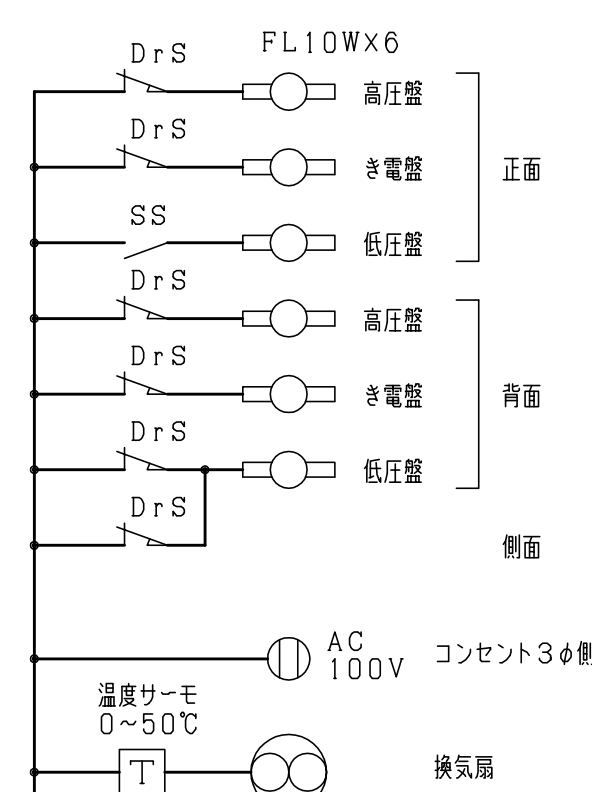
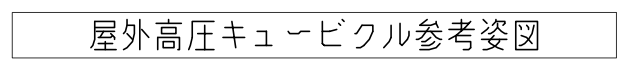
注記)

1. 地中埋設配管の埋設深さは、GL-600とする。
2. 図中、四（ハンドホール）は、900×900×1300（中荷重）とする。
3. 地中部から電柱への立上り配管は、厚鋼電線管としGL+2500までケーブル保護のこと。

接地工事リスト		
記号	接地極	配管配線
E A	銅板900×900×1.5 t	EM-1E38 ^φ x 1 (VE22)
E B	銅板900×900×1.5 t	EM-1E38 ^φ x 1 (VE22)
E C	銅板900×900×1.5 t	EM-1E38 ^φ x 1 (VE22)
E D	銅板900×900×1.5 t	EM-1E38 ^φ x 1 (VE22)
E D (E L B)	銅板900×900×1.5 t	EM-1E60 ^φ x 1 (VE22)
E D (P)	銅棒14φ×1500L	EM-1E14 ^φ x 1 (VE16)
E D (C)	銅棒14φ×1500L	EM-1E14 ^φ x 1 (VE16)

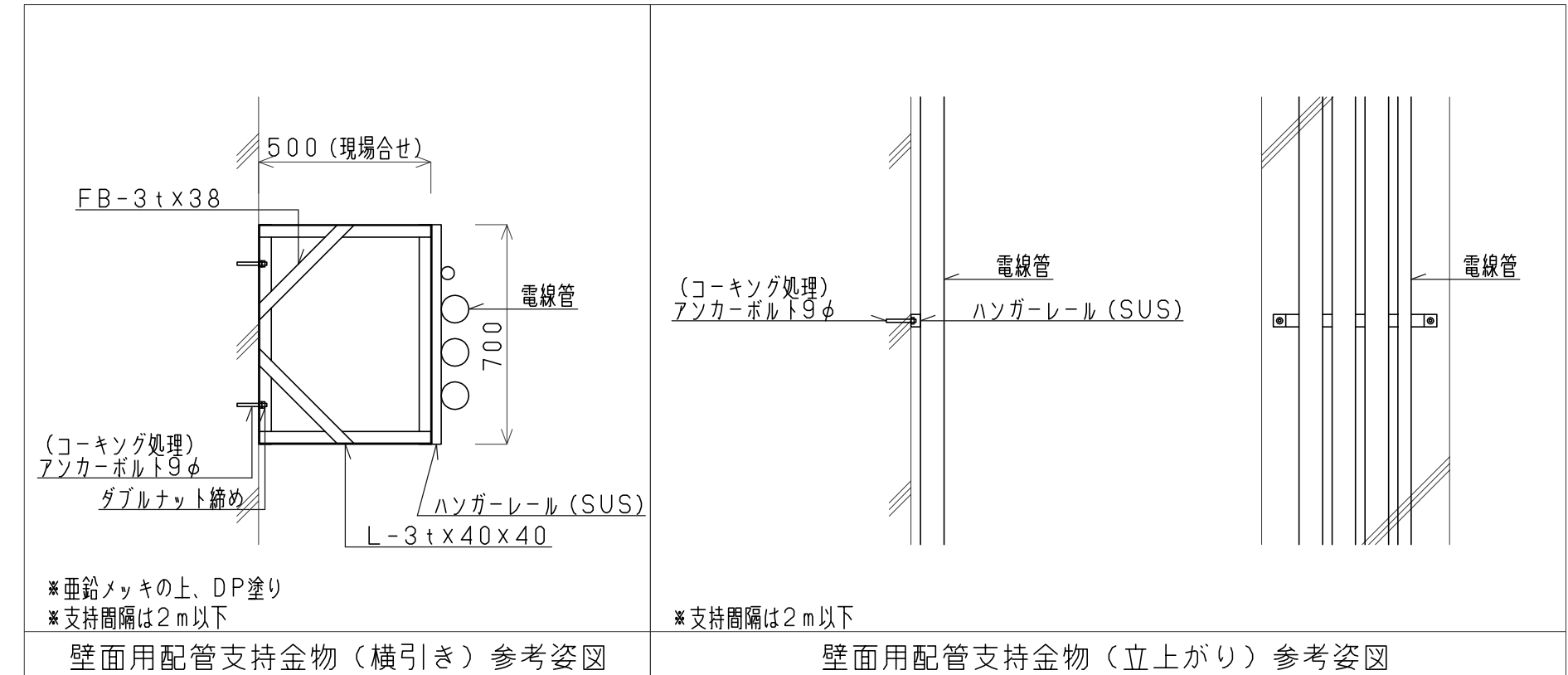


記号	名称	備考
PAS	高圧引込用負荷気中開閉器	耐塩形・ステンレス製ケース
VCT	電力需給用計器用電圧変圧器	電力会社施工
WH	電力量計	〃
LBS	高圧負荷開閉器	
PC	高圧カットアウト	
T	変圧器	油入自冷式
V	電圧計	
A	電流計	
VS	電圧計切換スイッチ	
AS	電流計切換スイッチ	
CT	変流器	
ZCT	零相変流器	
HGR	高圧地絡継電器	
LGR	低圧漏電火災警報器	
LA	避雷器	屋外耐塩型 8.4KV 2500A以上
AX	線電器	
BZ	ブザー	
SS	スナップスイッチ	
DrS	ドアスイッチ	
SR	低圧直列リアクトル	SC・SR一体型 定格電圧220V(定格電圧234V)
SC	低圧進相コンデンサ	オイル 5次高調波耐量 55% リアクタンス 6%



記号	配線サイズ	配管サイズ				備 考
		露出部	機器接続部	地中部	架空部	
A	EM-CET 60°, E (ELB) 14°	(GP54)	(F2WP63)	—	—	M11: ACP-1-67
B	EM-CET150°, E (ELB) 14°	(GP82)	(F2WP76)	—	—	M2 : ACP-2-136
C	EM-CET100°, E (ELB) 14°	(GP70)	(F2WP63)	—	—	M12: ACP-3-77.5
D	EM-CET100°, E (ELB) 14°	(GP70)	(F2WP63)	—	—	M31: ACP-4-100
E	EM-CET100°, E (ELB) 14°	(GP70)	(F2WP63)	—	—	M32: ACP-5-100
F	EM-CET150°	(GP82)	—	(FEP80)	(マッセン30°) x2	M1 : ACP-1-67, ACP-3-77.5
G	EM-CET150°	(GP82)	—	(FEP80)	(マッセン30°) x2	M2 : ACP-2-136
H	EM-CET150°	(GP82)	—	(FEP80)	(マッセン30°) x2	M3 : ACP-4-100, ACP-5-100
I	EM-1E60° x 1	(GP36)	(F2WP38)	(FEP40)	(マッセン30°)	ED (ELB) 7-ス
J	EM-1E38° x 1	((GP82))	—	—	—	ED7-ス
K	EM-1E5.5° x 1	((GP54))	((F2WP63))	((FEP40))	—	ED7-ス
L	空配管	(GP70)	(F2WP63)	—	—	室内機用

注記)	
1. 図中明記なきブルボックスは、下記の通りとする。	
☒ a	PB300x300x200 (SUS) WP
☒ b	PB400x400x200 (SUS) WP
☒ c	PB400x400x400 (SUS) WP
☒ d	PB700x700x200 (SUS) WP
☒ e	PB800x800x200 (SUS) WP



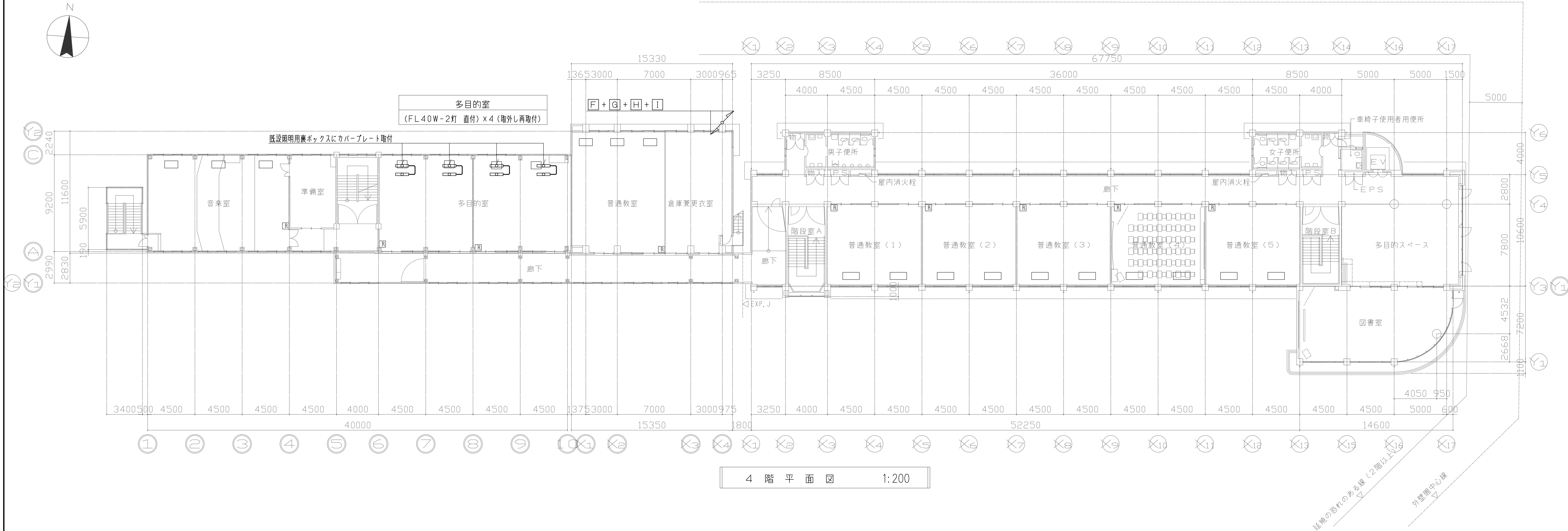
記号	配線サイズ	配管サイズ				備 考
		露出部	機器接続部	地中部	架空部	
[A]	EM-CET 60 [□] , E (ELB) 14 [□]	(GP54)	(F2WP63)	—	—	M11: ACP-1-67
[B]	EM-CET150 [□] , E (ELB) 14 [□]	(GP82)	(F2WP76)	—	—	M2 : ACP-2-136
[C]	EM-CET100 [□] , E (ELB) 14 [□]	(GP70)	(F2WP63)	—	—	M12 : ACP-3-77, 5
[D]	EM-CET100 [□] , E (ELB) 14 [□]	(GP70)	(F2WP63)	—	—	M31: ACP-4-100
[E]	EM-CET100 [□] , E (ELB) 14 [□]	(GP70)	(F2WP63)	—	—	M32: ACP-5-100
[F]	EM-CET150 [□]	(GP82)	—	(FEP80)	(メッセン30 [□]) x2	M1 : ACP-1-67, ACP-3-77, 5
[G]	EM-CET150 [□]	(GP82)	—	(FEP80)	(メッセン30 [□]) x2	M2 : ACP-2-136
[H]	EM-CET150 [□]	(GP82)	—	(FEP80)	(メッセン30 [□]) x2	M3 : ACP-4-100, ACP-5-100
[J]	EM-1E60 [□] x 1	(GP36)	(F2WP38)	(FEP40)	(メッセン30 [□])	ED (ELB) 7-ス
[J]	EM-1E38 [□] x 1	((GP82))	—	—	—	EDア-ス
[K]	EM-1E5, 5 [□] x 1	((GP54))	((F2WP63))	((FEP40))	—	EDア-ス
[L]	空配管	(GP70)	(F2WP63)	—	—	室内専用



配管配線リスト

記号	配線サイズ	配管サイズ				備 考
		露出部	機器接続部	地中部	架空部	
A	EM-CET 60 ^φ , E (ELB) 14 ^φ	(GP54)	(F2WP63)	—	—	M11: ACP-1-67
B	EM-CET150 ^φ , E (ELB) 14 ^φ	(GP82)	(F2WP76)	—	—	M2 : ACP-2-136
C	EM-CET100 ^φ , E (ELB) 14 ^φ	(GP70)	(F2WP63)	—	—	M12: ACP-3-77, 5
D	EM-CET100 ^φ , E (ELB) 14 ^φ	(GP70)	(F2WP63)	—	—	M31: ACP-4-100
E	EM-CET100 ^φ , E (ELB) 14 ^φ	(GP70)	(F2WP63)	—	—	M32: ACP-5-100
F	EM-CET150 ^φ	(GP82)	—	(FEP80)	(メッセン30 ^φ) x2	M1 : ACP-1-67, ACP-3-77, 5
G	EM-CET150 ^φ	(GP82)	—	(FEP80)	(メッセン30 ^φ) x2	M2 : ACP-2-136
H	EM-CET150 ^φ	(GP82)	—	(FEP80)	(メッセン30 ^φ) x2	M3 : ACP-4-100, ACP-5-100
I	EM-1E60 ^φ x 1	(GP36)	(F2WP38)	(FEP40)	(メッセン30 ^φ)	ED (ELB) 7-ス
J	EM-1E38 ^φ x 1	((GP82))	—	—	—	ED7-ス
K	EM-1E5, 5 ^φ x 1	((GP54))	((F2WP63))	((FEP40))	—	ED7-ス
L	空配管	(GP70)	(F2WP63)	—	—	室内機用

注記)
1. 図中明記なき配管配線は、下記の通りとする。
— EM-EEF1, 6-3C (1CE) (天井内ころがし)
2. 既設照明器具の吊りボルトは天井面にて切断のうえ、目隠しキャップ取付とする。



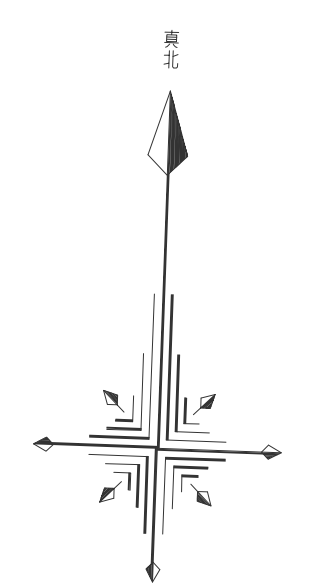
記 号	空 調 機 仕 様	台数
ACP-1-67	室外ユニット 圧縮機 3φ200V 7.7KW×2, ファン 0.63KW+0.63KW 室内機 1φ200V 0.06KW … 8台, 0.091KW … 6台	1組
ACP-2-136	室外ユニット 圧縮機 3φ200V 11.0KW×2+7.5KW, ファン (0.49KW×2)+(0.47KW×2)+0.63KW 室内機 1φ200V 0.15KW … 12台	1組
ACP-3-77.5	室外ユニット 圧縮機 3φ200V 10.1KW+7.8KW, ファン (0.47KW×2)+0.63KW 室内機 1φ200V 0.06KW … 7台, 0.091KW … 9台	1組
ACP-4-100	室外ユニット 圧縮機 3φ200V 10.9KW×2, ファン (0.49KW×2)+(0.49KW×2) 室内機 1φ200V 0.15KW … 10台	1組
ACP-5-100	室外ユニット 圧縮機 3φ200V 10.9KW×2, ファン (0.49KW×2)+(0.49KW×2) 室内機 1φ200V 0.15KW … 10台	1組

記号	配線サイズ	配管サイズ				備 考
		露出部	機器接続部	地中部	架空部	
[A]	EM-CET 6 [□] , E (ELB) 14 [□]	(GP54)	(F2WP63)	—	—	M11: ACP-1-67
[B]	EM-CET150 [□] , E (ELB) 14 [□]	(GP82)	(F2WP76)	—	—	M2 : ACP-2-136
[C]	EM-CET100 [□] , E (ELB) 14 [□]	(GP70)	(F2WP63)	—	—	M12: ACP-3-77, 5
[D]	EM-CET100 [□] , E (ELB) 14 [□]	(GP70)	(F2WP63)	—	—	M31: ACP-4-100
[E]	EM-CET100 [□] , E (ELB) 14 [□]	(GP70)	(F2WP63)	—	—	M32: ACP-5-100
[F]	EM-CET150 [□]	(GP82)	—	(FEP80)	(メッセン30 [□]) x 2	M1 : ACP-1-67, ACP-3-77, 5
[G]	EM-CET150 [□]	(GP82)	—	(FEP80)	(メッセン30 [□]) x 2	M2 : ACP-2-136
[H]	EM-CET150 [□]	(GP82)	—	(FEP80)	(メッセン30 [□]) x 2	M3 : ACP-4-100, ACP-5-100
[I]	EM-1E60 [□] x 1	(GP36)	(F2WP38)	(FEP40)	(メッセン30 [□])	ED (ELB) 7-ス
[J]	EM-1E38 [□] x 1	((GP82))	—	—	—	EDア-ス
[K]	EM-1E5.5 [□] x 1	((GP54))	((F2WP63))	((FEP40))	—	EDア-ス
[L]	空配管	(GP70)	(F2WP63)	—	—	室内機用

1. 図中明記なきブルボックスは、下記の通りとする。
☒ a PB300×300×200 (SUS) WP
☒ b PB400×400×200 (SUS) WP
☒ c PB400×400×400 (SUS) WP
☒ d PB700×700×200 (SUS) WP
☒ e PB800×800×200 (SUS) WP
2. 屋上露出配管の支持間隔は、ボックス側50cm以内及び配管部2m以内にて 屋上配管用コンクリート基礎（ゴムシート共）にて支持のこと。
3. 屋上部の開閉器盤は、空調用基礎等にアングル等により堅固に固定のこと。 （盤中心FL+1500）



訂正	年 月 日	通 要		施 主 名 河 南 町	工 事 名 称			年 月 日		整 理 番 号	E 08
	.	.			H27. 1.						
	.	.									
	.	.									
	.	.									

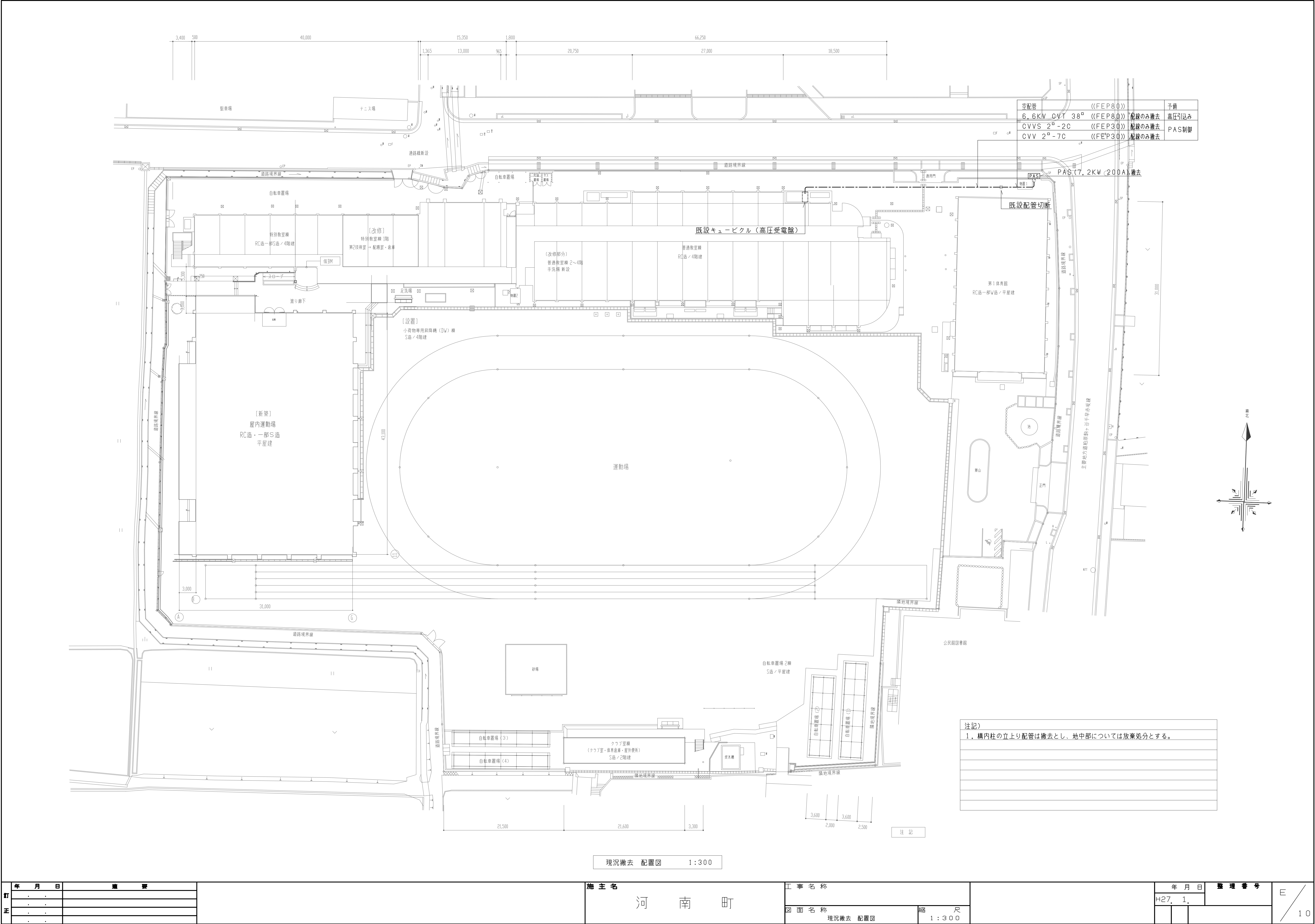


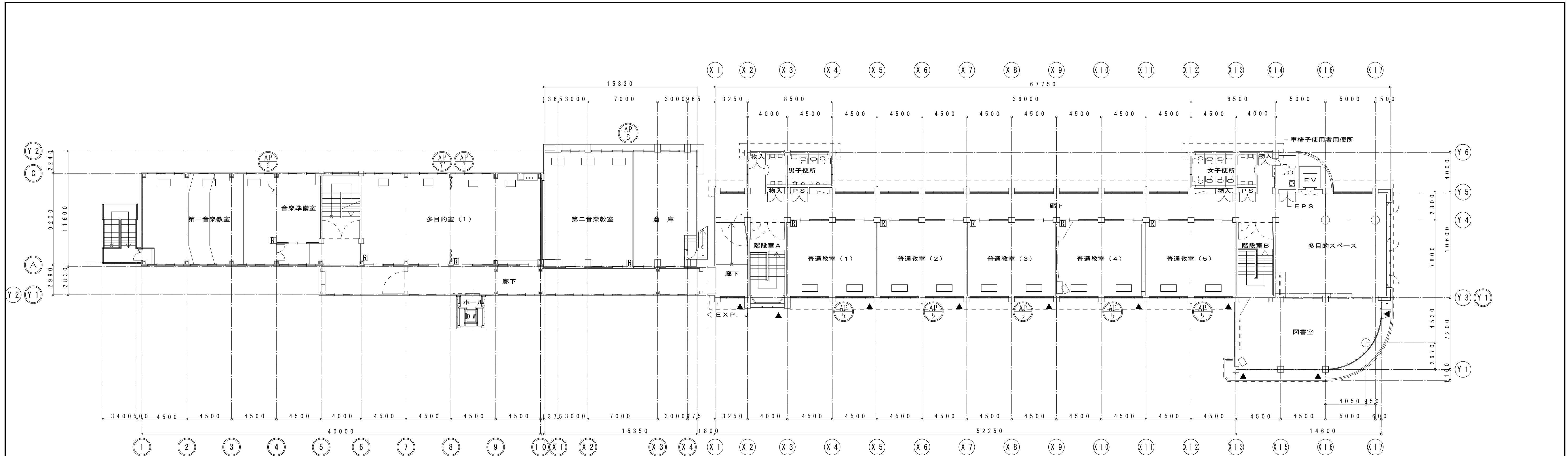
注記

施主名

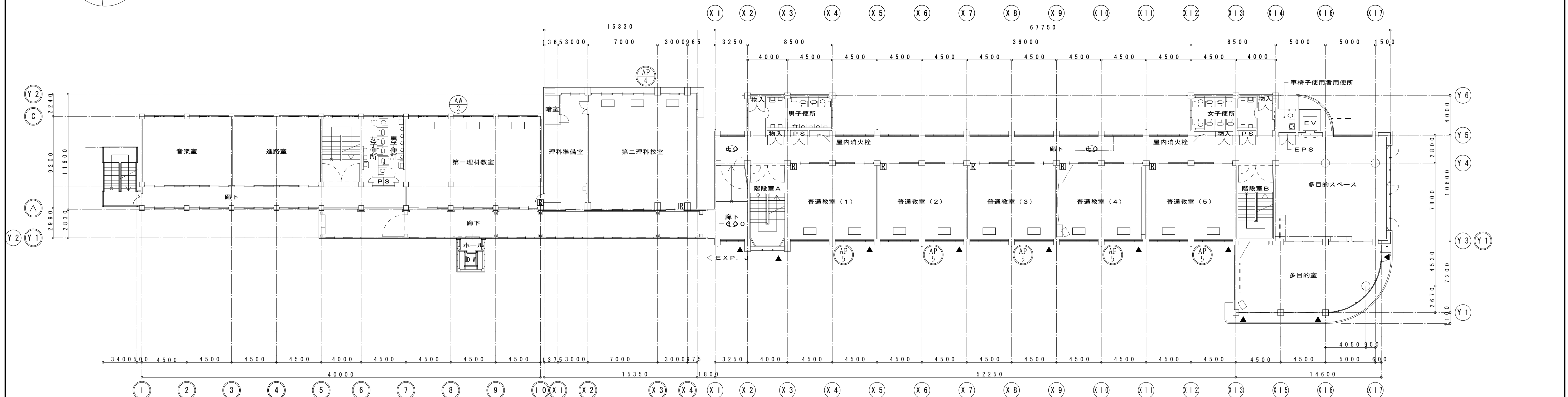
河 南 町

年 月 日		整 理 番 号	E / 09
H27. 1.			





4階建具配置図 1 : 2 0 0



3階建具配置図 1 : 2 0 0